



2020.07.15

Vol. 102

特集

知って備える

眼の感染症

- ・海仁感染症予防対策
- ・海仁緑内障センター中間報告



海仁

Kaijin

海のように広く深い思いやり、慈しみの心

知って備える 眼の感染症

今年のはじめより世界各地で流行している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、人々の生活に多大な影響をもたらしています。

新型コロナウイルスは口や鼻といった上気道の粘膜から感染しますが、日本眼科医会は2月27日、目の粘膜である「結膜」からも感染する可能性がある」と関連性を発表しております。

ちょっとした傷?ただの充血?いえ、結膜炎は決して「放っておけばいい」という病気ではありません。今回は眼の感染症「ウイルス性結膜炎」の紹介や、全ての感染症に通じる感染予防対策などを紹介いたします。



ご注意

当院では新型コロナウイルス感染症による結膜炎の治療はしていません。

結膜炎の症状で新型コロナウイルス感染症を診断することは困難です。新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は、まずお住いの地方自治体の帰国者・接触者相談センターへご連絡をお願いいたします。

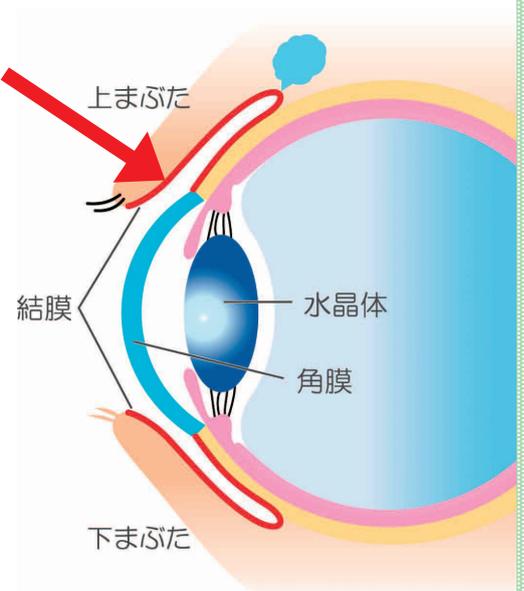
結膜炎とは?

細菌やウイルスが目に感染し、
白目の一番表面の膜である結膜に炎症を起こす病気

結膜とは、黒目(角膜)のふちからまぶたの裏側までをおおっている粘膜です。ごみや老廃物を流し出して、細菌やウイルスなどが眼球の中に侵入するのを防ぐ役割をしています。

結膜炎は、細菌・ウイルス・カビ・紫外線・ほこり・摩擦などの物理的刺激、酸やアルカリなどの科学的刺激、花粉などによるアレルギー反応によって結膜に炎症が起こります。

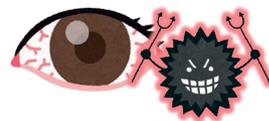
炎症がひどくなるとまぶたが急激に腫れる、白目がブヨブヨする、発熱する等の症状が現れることがあります。



ウイルス性結膜炎の種類と症状

ウイルスとは…

細菌よりもさらに小さい微生物です。
人や動物の細胞内に侵入して、増殖活動をしていきます。
抵抗力が弱くなっている体は細胞が衰え、病気を起こしやすくなります。



■ はやり目 —— 流行性角結膜炎

(主にアデノウイルスD種感染)

非常に感染力の強いウイルスです。まぶたの裏側のブツブツや充血、まぶたの腫れ、痛み、流涙(りゅうるい)などの症状が激しくあらわれます。感染してから7～14日で発病します。治るまでに約2週間～1か月かかります。



■ プール熱 —— 咽頭結膜熱

(主にアデノウイルスB1種感染)

年齢に関係なくプールの水を介して感染しやすい病気です。結膜にブツブツができて、風邪に似た発熱、喉の痛みをおこします。感染してから5～7日で発病します。発病後、約10日～2週間で軽くなります。



■ 急性出血性結膜炎

(エンテロウイルス等感染)

感染してから1～2日後に突然眼球結膜に出血を起こし、ゴロゴロ感、充血、まぶしさなどがあらわれ、結膜にブツブツができます。発病後、約1週間で治ります。

ウイルス性結膜炎の感染経路は**接触感染**です。
皮膚や粘膜への直接的な接触や、ドアノブ、手すり、便座、スイッチ等の表面を介しての接触でウイルスが付着することにより感染します。



もし自身がかかってしまったら…?

- ・ 学校感染症のため、医師の許可があるまで登校禁止です。
- ・ プールは医師の許可があるまで入らないようにしましょう
- ・ 目薬は結膜炎の目だけに使用しましょう
- ・ タオルや洗面用具は家族のものと別にしましょう
- ・ 衣類などは家族と別にして日光に当てよく干しましょう

治療と予防対策

治療方法

実はウイルスを退治する治療薬はありません。炎症が強く、充血していれば抗炎症の点眼薬治療、まぶたが腫れたり咽頭炎の症状がある場合は対処療法をして、ウイルスの感染力がなくなっていくのを待つしかないのです。他の人に移さないように十分注意をしましょう。



注意 後遺症と合併症



結膜炎に合併症が起きると、黒目(角膜)の表面に小さな点状の濁りが出てくる場合があります。視力に影響が残るケースもありますので、治ったと思っても、医師の指示に従い、点眼などの治療を続けるようにしましょう。

感染予防対策4箇条

石鹸を使いこまめに
手を洗いましょう



手洗い

目の粘膜からウイルスが
体に入らないように
しましょう

目を
こすらない
触らない



ウイルスに
負けない!



強い身体
作り

日頃から十分な休養をとり
体力を落とさないよう
心がけましょう



消毒



アルコールなどで
消毒をしましょう

海仁 感染症対策

■ 通常の感染症対策

海谷眼科・かけ川海谷眼科・みどり台海谷眼科では、常日頃よりウイルス性結膜炎の院内感染予防に細心の注意を払い、眼科診療をしております。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

○ 手指の消毒・迅速な診察室へのご案内

感染が疑われる患者様は受付後に手指の消毒を行い直接診察室へご案内しております。

○ 車内など院外での待機

すぐにご案内が出来ない場合等、別場所での待機をお願いしております。

○ 専用イスの使用

診察は**専用イス**を使用します。



専用イス

○ 接触個所の消毒

診察後、接触個所は全て消毒作業をしております。

○ 本・雑誌などの設置について

不特定多数の患者様が手に取るため、本・雑誌などの設置は控えております。

■ 新型コロナウイルス感染症対策

接触感染に加え、**飛沫感染**も感染経路となります。咳、くしゃみ、会話によって飛んだ唾やしぶきに含まれるウイルスを吸入することで引き起こされる感染です。当グループで強化している予防対策の一部をご紹介します。※なお、状況により対策を緩和させていただいている場合がございます。

○ 入口にて検温・手指の消毒を実施



非接触体温計にて検温を実施しております。状況により体調確認をさせていただく場合がございます。

○ 消毒、マスク着用の徹底

職員のマスク着用、こまめに消毒を行うことを徹底しております。患者様にもマスク着用と来院時の手指消毒をお願いしております。

○ 定期的な院内換気

○ 感染防止シールドの取り付け (診察室のみ)

○ 入院患者様の面会禁止

付き添いの方以外の面会はお断りしております。



岩田和雄記念 ～開設から3か月～

海仁緑内障センター中間報告

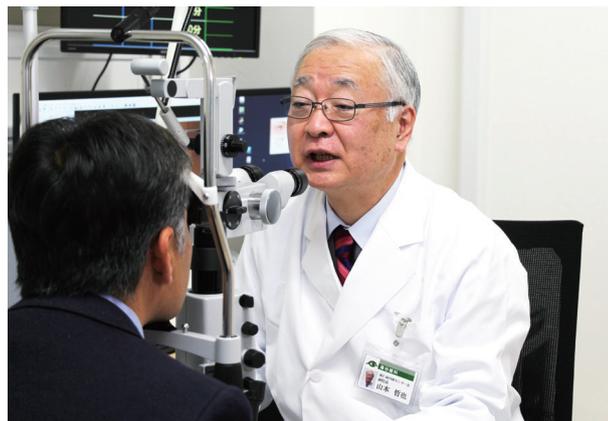
センター長
海谷眼科副院長
医師 山本哲也

4月1日に海谷眼科内に緑内障専門診療施設として海仁緑内障センターが新設されました。コロナ禍の中で多難なスタートになると予想しましたが、3か月が経過して順調な滑り出しだと感じています。

センターに携わり気が付いたこと

第一に緑内障にかかれてから間もない患者様が多いということです。当然のこととして、緑内障とは何かをご存じない。どのような経過をたどるとか、どのような治療をするとか、薬物の効果と副作用、手術の目的などを丁寧に説明する機会が大学病院時代と比較して格段に増えました。患者様とご家族に対する緑内障の基本的な事項の啓発の必要性を痛感しています。

第二に重症の方が多く、その割に重症という自覚のない方がこれもとても多いということに気が付きました。失明一歩手前であることが検査結果から明らかなのに、ご本人は一生見えるおつもりでいらっしゃる方が多い現状に対してどのような対応が良いのかあれこれと模索している毎日です。機会あるごとにお話ししているのですが、現在では緑内障は決して怖い病気ではありません。治療技術の進歩に伴って、大多数の方は一生の間視力を喪失してお困りになることなく済ますことができます。しかしそのためには早期発見と地道で確実な緑内障の管理が必要です。そのためにお役に立つ緑内障センターでありたいと願っております。



手術治療に頼らないことが目標



私自身は手術治療をできるだけ避けて、薬物での治療を優先しています。しかしながら、重症例が多いためか予想よりも手術件数が多く推移しています。4月と5月の2か月で標準的な緑内障手術である線維柱帯切除術(トラベクトミー)を中心として38件の手術を執刀しました。緑内障を専門とし複数の術者が在籍する某大学病院でも年間300例前後の緑内障手術件数ですから、当センターの手術例はずいぶん多いと感じています。ですが、私の目標は手術に頼らないで治していくことにあります。手術はあくまでも非常手段なのです。患者様お一人お一人の病状から一生にわたる進行の具合を推測して、点眼が良いのか手術をしなくてはならないか、それを決定することが一番やりがいのあることと感じています。

緑内障患者様と手を携えて、一番良い見え方を追求していきたいと思います。皆様、これからも頑張りましょう。

発行元 医療法人社団 海仁 <http://www.kaiya-eyes.com>

海谷眼科 〒430-0903 静岡県浜松市中区助信町 20-40 TEL.053-476-3388

かけ川海谷眼科 〒436-0051 静岡県掛川市中宿 27 TEL.0537-23-1660

みどり台海谷眼科 〒433-8125 静岡県浜松市中区和合町 154-36 TEL.053-476-8814